JA大潟村

JAだよりおおがた

Ogata 7

No.588
JULY 2022

今月の表紙

共済課が大潟ドリームスに野球ボールを贈呈

令和４年（2022年）６月10日

ＪＡ共済連秋田は、学童の体力向上と健全なスポーツ精神の育成を図ることを目的に、県内の小学生を対象とした「ＪＡ共済学童野球大会」を開催しており、県内13ＪＡの管内代表が頂点を目指します。

大会に出場する野球スポーツ少年団「大潟ドリームス」を応援するため、共済課はボール３ダースを贈呈し、団員を代表して岩井眞生（まお）主将が受け取りました。

今年の大会は９月24・25日に開催予定です。皆様の熱い声援をお願いします。

特集　ＪＡ大潟村通常総会報告と課の再編のお知らせ　04

もくじ

02　あぐりプラザ情報
03　女性部活動だより
06　（県より）スマホ操作体験会について・頭の体操
07　コメ記者熊野のコラム
08　「毎日農業記録賞」作品募集
09　職員人事・フレミズだより・青年部活動報告と予定
10　今月はだーれだ？

JAグループ秋田キャッチフレーズ
いいねをいっぱい届けたい

あぐりプラザ トクトク 情報

★金曜市開催予定日

7月 8 日㈮・7月15日㈮
7月29日㈮

★月間特売開催予定日

7月21日㈭～22日㈮の
2日間

★やきとり竜鳳出店日

7月25日㈪

★ピザキッチンカー「COCONIWA（ココニワ）」出店日

7月26日㈫

営業時間　午前９時～午後７時　お問い合わせは生活課（45－2214）まで。

JA葬祭レゼール「みどりの会」

入会のご案内

安心1 月々の積立金、年会費は一切不要!
入会金10,000円（税込）のみで葬儀費用がお得に！
毎月のご負担がかからないように掛金は不要です。

安心2 1回のご入会で1家族が「生涯会員」です。
ご家族であればどなた様でも、ご利用いただけます。

安心3 即日入会可能
入会後すぐに会員割引が受けられます。※事前入会が原則です。

安心4 JA葬祭は全県ネットワークです。
県内のJA葬祭会社それぞれの会員割引特典が受けられます。

ご葬儀のことなら、どんなことでもお気軽にご相談ください!
どなた様でもご利用いただけます。

虹のホール
レゼール男鹿
〒010-0341
男鹿市船越字内子104-1
TEL：0185-35-4949

虹のホール
レゼール湖東
〒018-1516
南秋田郡井川町浜井川字
杉ノ実170-1
TEL：018-855-6333

お申込み・お問い合わせ
JA葬祭レゼール 0120-46-5731

五城目警察署からのおしらせ

急がずに　マナーとゆとりで　交通安全

県民一人一人が交通安全について高い意識を持ち、交通ルールの遵守と交通マナーの向上に努めましょう。

★運 動 期 間★
７月11日（月）から７月20日（水）までの10日間

★運動の基本★
子供と高齢者の交通事故防止（高齢運転者の事故防止を含む）～歩行者ファースト意識の浸透～

★運動の重点★
◎飲酒運転等の危険運転の防止
◎後部座席を含めた全ての座席のシートベルトの着用とチャイルドシートの正しい使用の徹底
◎自転車の安全利用の推進
◎横断歩行者の交通事故防止（特に、横断歩道における歩行者優先の徹底）

★７月は「シートベルト・チャイルドシート着用推進運動」の強調期間です!!
シートベルト等は、車に乗っている人を守る大切な「命綱」です。全席必ず着用しましょう。

五城目警察署　TEL 018-852-4100
大潟駐在所　TEL 0185-45-2100

女性部活動だより

第456号

☆これからの行事予定

◎７月19日（火）　野菜栽培講習会
午前９時05分から11時30分
ＪＡ会館　小会議室
◎７月28日（木）　第72回南秋大会・消費者問題研修会
◎９月５日（月）か６日（火）
移動研修予定（由利本荘市）
木のおもちゃ美術館見学、由利高原鉄道乗車など
◎９月26日（月）　県婦連大会
◎11月24日（木）　軽スポーツ大会（ボッチャ）
◎12月１日（木）　不用衣類回収２回目

■野菜栽培講習会のお知らせ

【日　時】　７月19日（火）
午前９時05分から11時30分
【場　所】　ＪＡ会館　小会議室
【講　師】　営農支援課 宮国さん（玉ねぎ・ニンニク）、高井南茄園（キャベツ・白菜）

下記の品目については一度講習会を行ったものですが、それぞれ疑問が出てきます。そこでリクエストにお応えして、

◎玉ねぎ　細長い玉ねぎはどうして？
トレーに種をまくには？
管理は？

◎ニンニク　割れないニンニクにするには？
収穫適期は何日間？

◎キャベツ　夏まきと秋まきの春どりキャベツ栽培はどうしたらいいの？

◎白菜など

栽培してみてあなたの疑問にお答えします。どなたでも参加ください。（栢森慶子記）

■地域の茶の間のお知らせ

【日　時】　７月26日（火）　午前９時から
【場　所】　大潟村ふれあい健康館
【対　象】　西住区・中央地区のおおむね65歳以上の方
【内　容】　血圧測定、体操、講話「サキホコレ誕生秘話」（元秋田県農業試験場場長　金和裕氏）

金和裕氏（元秋田県農業試験場場長）

■南秋連合婦人会大会・消費者問題研究会について

コロナで２年間延期されていましたが、やっと八郎潟町で、時間を短縮して午後から開催されます。

【日　　時】　７月28日（木）13：00～15：30
（受付12：30～）
【研修内容】　①南秋地域における災害の傾向と対策
湖東消防　村井　誠氏
②平時から心寄せよう エネルギー
県ＬＰガス協会　船木　和昭氏

大会終了後、八郎潟町役場新庁舎を見学します。詳しい日程、参加申込書を後日配布しますので、よろしくお願いします。（山本嘉子記）

■活動報告と各種会議報告

◎サルビア植え（農地・水・環境保全　６月14日）

初夏を感じる晴天の中で、恒例のサルビアの花壇作りを行いました。女性部から10名が参加、大潟富士のモニュメント横、道路からの入り口、さらに車で移動して交会点の３ヶ所にサルビアの苗をたくさん植えました。流れるような作業、チームワークも素晴らしく、約１時間で終了となりました。

休憩時間には差し入れで頂いたお茶を飲みながら楽しいおしゃべりタイム。田植えの疲れをねぎらいつつ、野菜の話題でたくさんの笑顔の花を咲かせました。設置の立て看板もしっかり磨きました。

事前準備、そして当日は水の手配をして下さったシルバーの皆さんに感謝申し上げます。

近くを通った際には、どうぞご覧になってください。村外から訪れた方にも大潟村のサルビアを見ていただき、思い出に残って下さると嬉しいです。（藤村幸記）

サルビア植えの様子

◎野菜栽培活動グループ

６月は西５丁目の草刈り、ニンニク、玉ねぎの収穫でした。

昨年から有機栽培に取り組んでおり、全く農薬を使わなくても、病気らしいものは見当たりません。他の野菜も有機肥料のみで試みています。

関心のある方は野菜栽培活動グループをのぞいて、一緒に栽培してみませんか。お待ちしております。

（栢森慶子記）

※10ページもご覧ください。

あいさつする小林肇組合長

来賓の髙橋浩人村長

議長の黒瀬友基氏

議長の戸嶋宏輝氏

特集

ＪＡ大潟村通常総会報告と課の再編のお知らせ

第53回ＪＡ大潟村通常総会

～剰余金処分案など全議案を可決～

6月28日、ＪＡ会館大会議室で第53回通常総会を行いました。当日の出席状況は、書面を含む942人となりました。

議案は「第53年度事業報告等及び剰余金処分案の承認の件」など7議案と付帯決議で、審議の結果全て可決となりました。

議長には黒瀬友基氏（西1の4）と戸嶋宏輝氏（東3の1）が執行部一任で選出されました。両氏の進行で審議が行われ、全てが可決されました。

※総会の中で組合員の皆様よりいただいたご意見等は、ＪＡだより8月号に抜粋して掲載させていただきます。

役員のご紹介（議席順）

第53回通常総会終了後に行った理事会ならびに監事会において、次のとおり新役員体制を決定しましたのでご紹介いたします。

代表理事組合長	小林　肇
専務理事	佐野　潤
常務理事（学識経験役員）	藤原　行毅
理事	橋本　考由
理事	吉原　忍
理事	鈴木　俊仁
理事	小松　正樹
理事	遠藤　暁
代表監事	中島　達也
監事	三浦　久樹
常勤監事（員外監事）	渡部　誠

提出議案及び報告事項

◆報告事項

1　第53年度（令和３年４月１日から令和４年３月31日まで）貸借対照表、損益計算書及び注記表の内容並びに会計監査人の監査報告及び監事の監査報告の件

2　ＪＡバンク基本方針の一部変更の件

◆議　　案

第１号　第53年度事業報告等及び剰余金処分案の承認の件
第２号　定款の一部変更の件
第３号　事業計画の設定の件
第４号　中期経営計画（令和４年度～令和６年度）の設定の件
第５号　学識経験役員の選任の件
第６号　員外監事の選任の件
第７号　理事及び監事の報酬に関する件

◆付帯決議

1　決議事項中、行政庁の認可、承認等を必要とするものについて、総会決議の内容を変えない字句等の変更は理事会にご一任願います。

2　年度途中で、事業計画の一部について軽微な変更を要するに至ったときは、理事会で当該計画の変更ができることをご承認願います。

◆そ の 他

総会参考書類並びに決算書類（貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案、注記表及び事業報告並びに附属明細書）に修正が生じた場合は、インターネット上の当組合ホームページ（https://www.ja-ogata.or.jp/）に掲載させていただきます。

課の再編を行いました ～7月1日より～

変更点

1．営農貸付勘定及び総合口座に係るシステム等を系統システムへ移行したことに伴い、業務の効率化の観点から「金融課」と「経営課」を統合し、『金融課』といたしました。

2．総務課に企画課を統合し、ＪＡの企画、管理全般等の部署といたしました。

3．新たに『経理課』を創設し、これまでの「総務課」の経理係と、新しく電算係を新設して業務分掌（各部署の業務内容、責任、権限を明確化して定めること）し、電算システムの開発、運用及びＪＡ会計処理全般等統括部署といたしました。

4．「審査課」の業務分掌の一部（広報等）を『総務課』に移動いたしました。

変更のあった課の概要

旧

- 金融課 → 新 **金融課**
- 経営課 → 新 **金融課**
- 企画課（※総務課に統合） → 新 **総務課**
- 総務課 管理係 → 新 **総務課**
- 総務課 経理係 → 新 **経理課**

新

金融課

貯金窓口、公共料金窓口、公金窓口、インターネットバンキング、農業者年金窓口、労災事務、農協資金・制度資金融資相談、組合員経営指導、貸出金管理、農業課税対策（青申会）等

総務課

人事・労務、職員教育、社会保険、労災事務、出資金管理、組合員管理、福利厚生、固定資産等管理、各種行政庁・ＪＡ調査、個人情報保護、座談会、組合員教育、広報関係 等

経理課

ＪＡ会計管理、決算、税務申告、電算システム開発、各種システム管理、情報セキュリティ管理 等　　**※電算係を新設**

※顔写真つきの役職員紹介コーナーは、ＪＡだより８月号に掲載させていただきます。

秋田県デジタル政策推進課より

スマートフォン操作体験会の開催について

スマートフォンを使ってみたい、スマートフォンをもっと活用したいと考えている方向けに操作体験会を開催します。

体験用のスマートフォンはこちらで御用意しておりますので、スマートフォンをお持ちでない方も、気軽に御参加ください。

１日２回開催を予定しており、１回目はスマートフォンを初めて触るような初心者の方向けの内容、２回目は少しレベルアップした内容を予定しています。

※新型コロナウイルス感染症の状況等により、日程の変更や中止となる場合があります。

開催日程・場所（１日２回開催）
８月５日（金）ふれあい健康館　11：00～12：30
13：30～15：00

対　　象　秋田県内にお住まいの65歳以上の方
定　　員　各回10人ずつ
参 加 費　無料
申込締切　７月29日（金）
主　　催　秋田県
申 込 先　特定非営利活動法人
あきたパートナーシップ（遊学舎）
電　　話　018-829-5801

参加を希望される方は、事前にお電話で下記へお申込みください。

※御連絡いただいた際に、マイナンバーカードの所有状況等をお聞きする場合があります。

今月もちょっと難しい数独だよ！

正解者の中から抽選で３名様に粗品をプレゼント！
（プレゼントをご本人かおうちの人が、直接ＪＡまで取りに来ていただける方限定）
何が当たるかはおたのしみ！

Q 二重枠に入った数字の合計はいくつ？　出題●ニコリ

4				7				
		1			□	8		
	2	3	4				9	
		5			8			
6								7
			1			2		
	1				6	5	2	
		4	□			1		
				2				8

応募方法（大人の方も、お子さんも、年齢問わず応募できます）
①パズルの答え、②お名前、③ペンネーム（ペンネームでの掲載を希望の方）、④住所、⑤電話番号、⑥年齢、⑦ＪＡだよりまたはＪＡホームページへの感想、または応援メッセージを簡単にご記入の上、おはがきかＦＡＸでご応募ください。

応募締切　令和４年７月14日（木）必着
応 募 先　〒010-0443　大潟村中央１-５
ＪＡ大潟村広報担当　ＦＡＸ：0185-45-2273
発　　表　当選者は８月号で発表するとともに、当選者ご本人に電話でお知らせいたします。

※皆様からいただいた個人情報については、厳重に管理するとともに、当選者発表、当選者への連絡以外の目的では使用いたしません。

6	1	5	7	2	8	3	9	4
9	③	2	4	1	5	7	6	8
7	8	4	3	9	6	1	5	2
5	6	1	9	8	2	4	3	7
4	2	7	5	3	1	6	8	9
3	9	8	6	4	7	5	2	1
1	5	9	2	7	3	8	④	6
8	4	6	1	5	9	2	7	3
2	7	3	8	6	4	9	1	5

●先月号の答え／７　先月号の当選者／ＰＮずんだもちさん、ＰＮ麦さん

※６月号の「頭の体操」には、例題と例題の答えを掲載しておりませんでした。大変申し訳ございませんでした。

ルール

(1) 空いているマスに、１から９までの数字のどれかを入れます。
(2) タテ列（９列）、ヨコ列（９列）、太線で囲まれた３×３のブロック（それぞれ９マスあるブロックが９つ）のいずれにも１から９までの数字が１つずつ入ります。

考え方

タテ列やヨコ列、３×３マスの各ブロックで、同じ数字が重複しないように数字を入れていくパズルです。計算は不要ですよ。例題で解き方を覚えましょう。右下のブロックには、まだ２が入っていないので、４つある空きマスのどれかが２になるはず。同じタテ列やヨコ列に２がない空きマスは、６のすぐ右のマスしかないので、２の入る場所はここだと決められます。このように、確実に数字が決められる場所を、注意深く根気強く探していきましょう。

例題

	7	2	9		5	8		6
	1			3			4	
4	9				1	3		
		7	8		9	2		5
	2			5			7	
6		3	7		4	1		
		1	4				5	3
	3			1			6	
5		4	3		2	9	8	

例題の答え

3	7	2	9	4	5	8	1	6
8	1	6	2	3	7	5	4	9
4	9	5	6	8	1	3	2	7
1	4	7	8	6	9	2	3	5
9	2	8	1	5	3	6	7	4
6	5	3	7	2	4	1	9	8
2	8	1	4	9	6	7	5	3
7	3	9	5	1	8	4	6	2
5	6	4	3	7	2	9	8	1

ＪＡ大潟村のＳＤＧｓはお休みします。

※このコーナーは隔月で掲載致します。

コメ記者 熊野のコラム

第22回
「今どうなっているの？お米の状況㉒」

熊野（くまの） 孝文（たかふみ）　1954年鹿児島県生まれ。コメ記者として30年以上にわたりコメの流通現場を中心に取材。

テレビ番組で食品スーパーの経営者が、値上がりする食品についてどのぐらい値上がりしているのか、その要因等について話していました。「これまでの値上がり要因とは違いあらゆるものが値上がりしており、一つの要因では説明できない」と言っていました。この経営者でなくとも皆さん同様の意見だと思います。値下がりしているものも番組で紹介されていましたが、その中に「コメ」がありました。

あらゆる食品が値上がりしている中でも、スーパーでのコメの安売り競争は収束していません。６月第２週のチラシを見ても特売品として５㌔1000円（税別）の銘柄米や１割増量で５㌔1200円台の銘柄米も掲載されていました。精米販売が主力のコメ卸に聞くと「全体的に精米販売が上向いたという感じではないが、価格の安いものは売れている」という返答でした。もう一つの変化は、市中の取引においていわゆる転売玉が少なくなっていることで、下値が底堅くなっていることが挙げられます。

この時期になると新米の出回りを見据えて、コメ卸は自社の在庫ポジションをどうするのかが最大の経営課題になります。もちろん４年産の事前契約をどうするのかと言う問題もありますが、まずは手持ちの在庫をいかに軽くするのかが最優先課題です。

その一方で、コメ卸の業界団体である全国米穀販売事業共済協同組合は６月10日に理事長名で量販店や中食・外食事業者団体等10団体に「コメ諸経費高騰にご理解のお願い」と言う文書を出しました。その中で「米に限っては、今のところ値上がりしていません。それは、単に昨秋収穫された米の産地出荷価格が下がったからに過ぎません。しかし、私どもの組合員各社が精米に加工し、商品として皆様にお届けするまでの諸経費は、他の食品と同様に増嵩しており、今までは各社の企業努力によって、耐えてきたところです。 しかし、それももう、限界が近づいています。 どうか以下の諸経費高騰の実情にご理解賜りますよう、お願い申し上げます」とあり、どのくらい諸経費が上がったかと言うと、電力費（法人向け）が2.5％～ 60％、燃料費7.3％～41.7％、運賃５～６％、包装容器代６～ 50％と記しています。

量販店の売り棚確保のために精米の安値提示で“消耗戦”の中にある卸業者団体としては、こうしたお願い文書を出して取引先に何とか値上げ要求を受け入れてもらいたいのかもしれませんが、消費者相手に直接精米を販売する米穀小売店の中にはもっと大変な思いをしているところもあります。

著者が長らく親しくしてもらっている「棚田米」の販売に力を入れる米穀小売店があります。ちょうど棚田振興法が成立したところなので、この店主に最近の販売状況を聞いたところ、「産地からの運送費が高騰、コメ代金より高くなりそうなので自分で取りに行くことにした」と言うのです。どうしてそんなことになったのかというと、この店は店主が美しい棚田の風景に惚れ込んで、全国各地の棚田米をシリーズで販売することにしました。棚田米は卸を通して仕入れ出来ないので、基本は産地の生産者や農協との直接取引です。米穀小売店としては大きい方ですが、それでも特定産地の棚田米を１車単位で仕入れることは出来ないので小ロットで仕入れています。その際の運賃が高騰してとても売価に転嫁できるレベルではなくなったとのことでした。

そんな状況の小売店がある一方で、都内の業務用米専門小売店でユニークな取組みをしているところもあります。今日の事態を想定してそうした取り組みを始めたわけではなく、自社の事務所、精米工場が都心にあり、そこに倉庫を構えるわけにはいかないので、産地の取引先のコメ集荷業者に保管料込みの買受契約をして、必要な分だけを定期的に運んでもらうという取引条件にしています。この取り組みは単に保管スペースが産地にあると言うだけではなく、長年にわたり取引してきたことから生産者とも親しくなり、自社が求めるコメを生産してもらえるようになったことも大きなメリットです。大きな社会変動が起きる時にこそ、産地と消費地の信頼ある結び付きがとても大事だということがわかります。

<つづく>

農業記録賞 募集要項

「農」や「食」「環境」への思い、体験、提言をつづり、第50回毎日農業記録賞にご応募ください。
「一般部門」と「高校生部門」があります。

応募対象 **一般部門**＝「農」や「食」「農に関わる環境」に関心のある人
高校生部門＝「農」や「食」「農に関わる環境」に関心のある高校生
※いずれもグループ応募可

募集内容 国内の「農」や「食」、「農に関わる環境」への思い、体験の記録、提言。本人が書いた未発表作品に限る。**A４版用紙で3000～3200字程度の作文。**パソコンから紙に印刷する。手書きも可。

付記事項 本文と別に応募部門、作品題名、郵便番号、住所、氏名（必ずフリガナも）、生年月日、電話番号、メールアドレス、職業（勤務先・経営する法人名）または学校名・学年を明記。グループ応募の場合は、全員分を記載。 ※記載の個人情報は受賞の連絡や取材に利用します。電子メールでご連絡する場合もあります。

応募期間 **2022年５月10日（火）～９月２日（金）＝消印有効**

応募先 〒010－0951　秋田市山王２－１－53　秋田山王21ビル８Ｆ　毎日新聞秋田支局　「毎日農業記録賞」係

審査 ４段階の審査を実施

賞
一般部門　**▶最優秀賞（賞金30万円）７編　▶優秀賞（同10万円）12編　▶特別賞（同10万円）１編**
・最優秀賞作から「中央審査委員長賞」「新規就農大賞」各１編を選びます。
高校生部門　**▶優秀賞（奨学金10万円）12編　▶奨励賞（同５万円）若干**
・優秀賞作品から「中央審査委員長賞」１編を選びます。
・優秀賞受賞者のうち、東京農業大学進学を第一希望とし、各学科の入学者の要件を満たしている人は、東京農業大学の一般学校推薦選抜（公募型）を受験できます。
詳しくは東京農業大学入学センター（TEL：03－5477－2226）へ。

入賞発表 11月の毎日新聞紙上。東京農業大学の一般学校推薦選抜（公募型）に出願予定の高校３年生には、中央審査の結果を個別に連絡します。希望者は「付記事項」に「結果連絡希望」と記入してください。

中央表彰式 12月、毎日新聞東京本社隣の如水会館で開催予定
※応募作品の著作権は毎日新聞社に帰属します。作品は返却できません。
※前回の中央入賞作は毎日新聞ウェブサイト（https://www.mainichi.co.jp/event/mainou/）をご覧ください。

毎日農業記録賞50回記念
農と食への「ひとことメッセージ」コンクール

農業の楽しさや、農と食への思いを込めたメッセージをお寄せください。キャッチコピー、楽しい標語、なんでも結構です。農業記録賞とのダブル応募も歓迎します。

応募部門 **一般部門**＝18歳以上の人（高校生は含みません）
学生部門＝高校生以下の人

募集内容 農や食への思い、メッセージを短い言葉で表現してください。（キャッチコピー、七・五調など）

応募方法 はがき、または「ひとことメッセージコンクール」のウェブサイトからご応募ください。
応募数に制限はありません。
はがき＝１枚に１作品を書いて送ってください。①応募部門②郵便番号③住所④氏名⑤年齢⑥電話番号⑦メールアドレス⑧職業（勤務先・経営する法人名）または学校名・学年を明記してください。
ウェブサイト＝「ひとことメッセージコンクール」で検索し、応募フォームに作品と必要事項を記入して送信してください。
※記載の個人情報は受賞の連絡や取材に利用します　※応募作品の著作権は毎日新聞社に帰属します

応募期間 **2022年５月10日（火）～９月２日（金）＝はがきは消印有効**

応募先 〒102－0074　千代田区九段南１－６－17　千代田会館５階　毎日企画サービス　「ひとことメッセージコンクール係」
※毎日農業記録賞の応募先とは異なります。ご注意ください。

審査 毎日新聞社による予備審査を経て、本審査を実施

賞 **▶一般部門、学生部門ともグランプリ１点（賞金10万円）▶各部門優秀賞４点（同３万円）。**
中学生以下は賞金分の図書カードを贈呈

入賞発表 11月中旬ごろ毎日新聞紙上で

表彰式 12月初旬、毎日新聞東京本社隣の如水会館で（毎日農業記録賞受賞者と同時に表彰）

問い合わせ ▶ 毎日企画サービス「ひとことメッセージコンクール係」　☎03－6265－6814　hitokoto@mainichi-ks.co.jp

職員人事

異動 職員の人事異動を行いましたのでお知らせいたします。

7月1日付

氏　名	新　任	旧　任
相澤　公英	総務課課長 管理係係長兼務	企画課課長 審査課課長兼務
藤田　徹	経理課課長 電算係係長兼務	総務課課長
杉本　公三	資材課課長	給油所所長
工藤希美子	審査課課長 審査係係長兼務	金融課課長
菅原　博樹	金融課課長	経営課課長
山王丸正人	給油所所長 給油所係係長兼務	共済課課長
石戸　悟郎	共済課課長	資材課課長
畠山　深雪	生活課課長 コンビニ係係長兼務	経営課課長補佐
牧野真理子	金融課課長補佐（貸付）	資材課課長補佐
柏崎　裕紀	共済課課長補佐 共済係係長兼務	共済課共済係係長
中川　綾	総務課企画係係長	審査課審査係主任
猿田麻都香	経理課経理係係長	総務課経理係係長
宮国　淳	営農支援課 営農指導係係長	営農支援課 営農指導係主任
長谷山　隼	資材課資材係係長	監査課監査係主任
石井　公士	整備課 自動車整備係係長	整備課 自動車整備係主任
貝塚　諒	整備課 農機業務係係長	整備課 農機業務係主任
石川　大介	金融課 総合推進係係長	金融課 総合推進係主任
鎌田　昌吾	金融課経営指導係係長	経営課経営指導係主任
栗林　紗幸	総務課管理係主任	経営課貸付係主任
板橋　和宏	金融課貸付係主任	経営課貸付係主任
櫻庭　健太	経理課経理係主任	総務課経理係
大﨑　拓磨	資材課資材係主任	資材課資材係
佐々木　新	生活課店舗係主任	生活課店舗係
山田　正則	整備課農機整備係主任	整備課農機整備係
髙橋　卓弥	整備課自動車整備係主任	整備課自動車整備係
千葉　祐矢	共済課共済係主任	共済課共済係
中田　真貴	監査課監査係主任	資材課資材係主任
山田　雄大	経理課電算係	総務課管理係
船木　景	金融課貯金係	資材課資材係

臨時従業員の人事異動を行いましたのでお知らせいたします。

氏　名	新　任	旧　任
杉山　涼香	経理課経理係	総務課経理係

退職
6月27日付　藤原　行毅（営農支援課営農指導係）
6月30日付　堀　則彦（生活課課長）
7月5日付　渡邊麻里子（生活課臨時職員）

大変お疲れ様でした。

理事会報告

6月24日開催

報告事項
- 業務報告について
- コンプライアンス委員会報告について
- 安全衛生委員会報告について
- 防火対策委員会報告について
- ＪＡバンク苦情等対応要領の一部改正について
- ディスクロージャー誌の一部変更について
- 早期警戒制度への対応を見据えた中長期収支シミュレーションの策定及び提出について
- ＪＡバンク経営戦略シートの策定について
- 令和４年度監事監査計画について

議案
議案第44号　夏期手当の支給について
議案第45号　貸付金について
議案第46号　秋田県産業技術センターとの共同研究契約書の締結について

青年部 活動報告と予定

随時部員を募集していますので、興味のある方はぜひＪＡ大潟村営農支援課（TEL：45－3033）までご連絡ください！

●活動報告
６月13日　圃場巡回
６月20日　興農研究会

●活動予定
新型コロナウイルス感染拡大の状況を見ながら検討中です。

フレミズだより

●活動報告　６月14日　大潟富士、経緯度交会点のサルビア定植（役員）

●活動予定　７月　会員交流会

フレミズ部員募集中

フレミズは楽しい行事を通して、住区の友人だけではなく様々な出会いを広げられる交流の場です。まずはお試し部員からはじめてみませんか？
詳しくはお知り合いの部員、または「あぐりプラザ」（45-2214）までお問い合わせください。

JA大潟村の概況　2022年６月末現在

貯　金…318億9,945万円　正組合員数……1,027名
貸出金…　67億9,567万円　准組合員数……　53名
出資金…　9億5,450万円

JAだより おおがた 7月号 No.588

今月はだーれだ？
職員紹介

金融課　貯金係

山谷（やまや）　愛莉（あいり）

出身地：三種町（旧八竜町）二人姉妹の次女
趣　味：TikTok（ティックトック）を見ること
よく聴くアーティスト：あいみょん
好きな芸能人：西野七瀬
好きな食べ物：「吾作」の味噌ラーメン
晩酌の際のお酒：お酒はサントリーほろよい、つまみはかぶやきゅうりのがっこ
おススメのお店：能代市河戸川のカフェレストラン「ブルーベリー」

ひとこと

今年５月に結婚して名字が「西村」から「山谷」に変わりました。農協に就職して７年目になりますが、これからも初心を忘れず組合員の皆様のために頑張りますので、貯金窓口にお越しの際はよろしくお願いいたします。

女性部「野菜栽培活動グループ」ニンニク収穫

女性部の活動グループの１つ「野菜栽培活動グループ」（栢森慶子代表・会員11人）は、干拓博物館裏の村有地30アールを借り、枝豆やジャガイモをはじめとする様々な野菜の栽培技術習得に励んでいます。

６月17日は会員９人が圃場の草刈りの後、ニンニク１アールのうち0.3アール分を手作業で収穫しました。

収穫したニンニクは、会員が各自持ち帰って手作業で乾燥させた後、あぐりプラザなどで販売します。

グループのモットーは『絶対に無理しない』『家の仕事を優先すること』です。栢森代表は、「おたがいさまの精神で、皆でフォローしあえるから活動が長く続いていると思う。興味のある人は気軽に参加して」と会員募集を呼びかけています。

※３ページもご覧ください。

ニンニクを収穫した野菜栽培活動グループの皆さん

かぼちゃ圃場巡回

営農支援課は６月21日にかぼちゃの圃場巡回を行い、40人が参加しました。

特産かぼちゃ生産組合では、農家とＪＡ青年部などの組織合わせて51の会員が、全体で16.9ヘクタール栽培しています。

今年初めて圃場1.3ヘクタールでの栽培に挑戦する尾崎正春さん、早雪さん夫妻は「ハウス栽培は５年目だが圃場での栽培経験がないため、先輩方の圃場を見ていろいろ学びたい」と話しました。

圃場巡回の様子

特産かぼちゃ生産組合の皆さん

たまねぎの受入始まる

６月21日、ＪＡたまねぎ乾燥・貯蔵・調整施設に今シーズン初めて収穫されたたまねぎが運び込まれました。

受入されたたまねぎは１週間ほど乾燥したのち、選別して出荷されます。2022年産はたまねぎ生産組合の18農家が57ヘクタールに作付けし、２千トン収穫予定です。

受入したたまねぎを鉄コンテナごと計量する様子

インターネットアドレス https://www.ja-ogata.or.jp/
組合長ブログ https://jaogata.exblog.jp/
〒010-0443 秋田県南秋田郡大潟村字中央1丁目5
TEL 0185-45-2211㈹ FAX 0185-45-2273
発行／大潟村農業協同組合　印刷：㈱八郎潟印刷